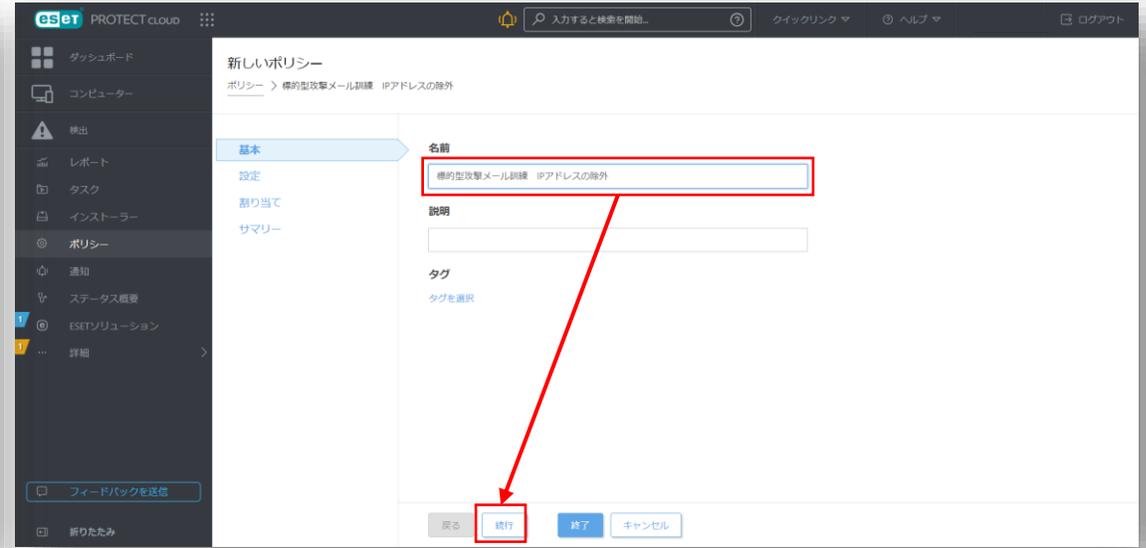
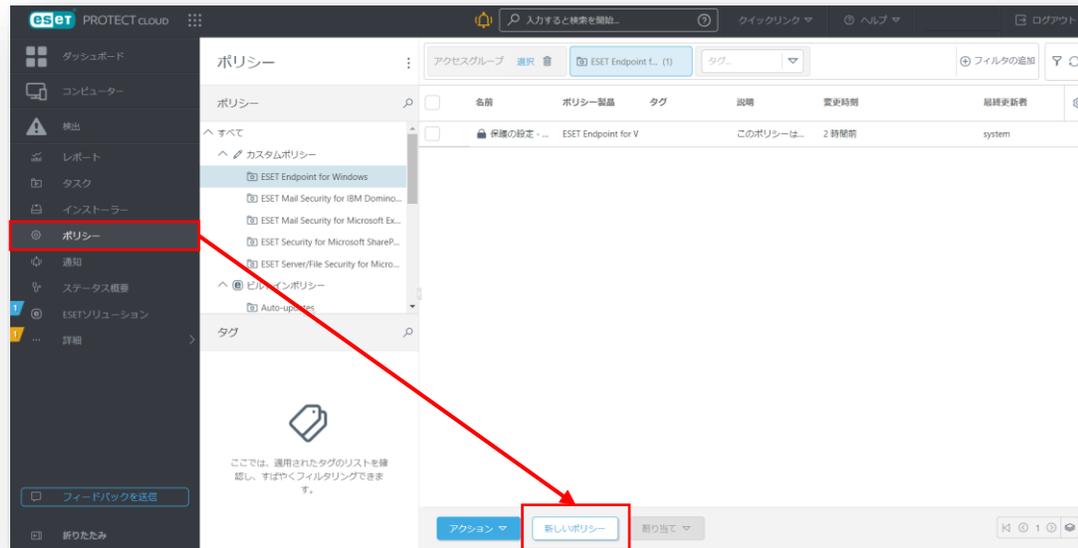


# ESET Protect cloudの設定 (管理ツール)

# ESET 管理ツールを使用し新しいポリシーの設定について

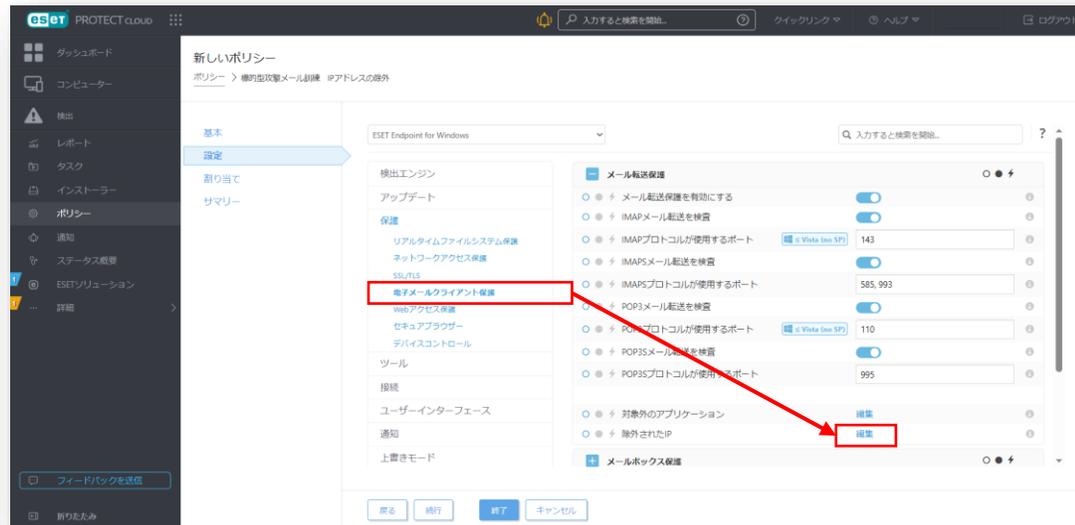
ESET Protect Cloudにアクセスください。  
左メニューからポリシーを選択し、新しいポリシーを  
クリックください。

「新しいポリシー」画面に遷移します。  
名前を入力後、続行をクリックください。



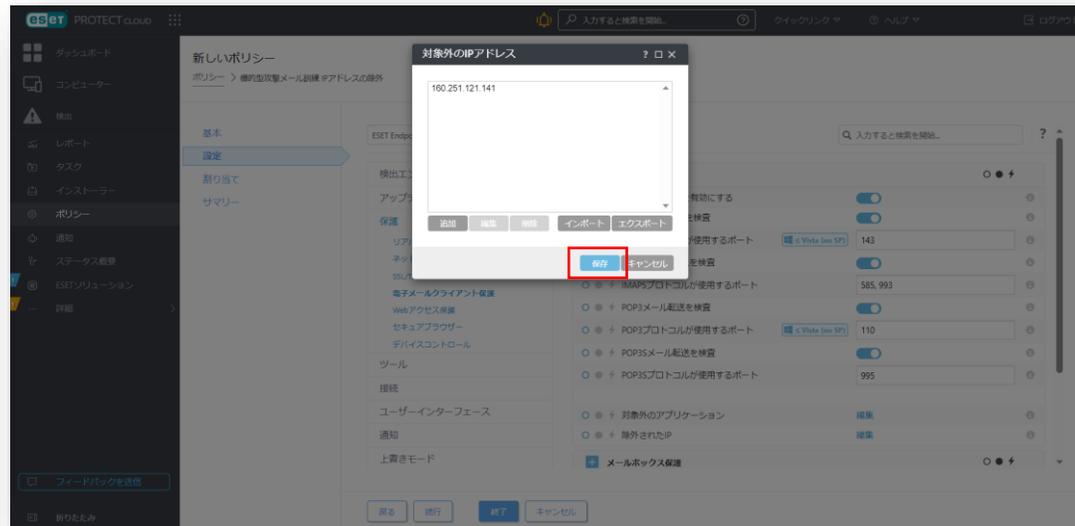
設定画面にて、「電子メールクライアント保護」を選択し、「除外されたIP」の右側の編集をクリックください。

対象外のIPアドレス画面に遷移します。  
追加をクリックください。IPアドレスを登録ください。

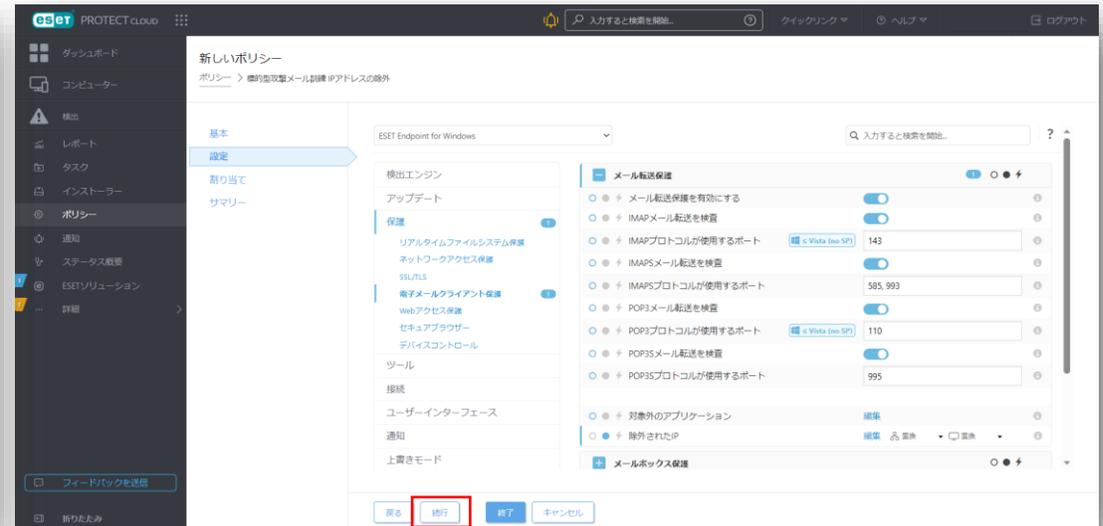


KIS MailMonサービスのIPアドレスを登録ください。  
IPアドレス : 160.251.121.141

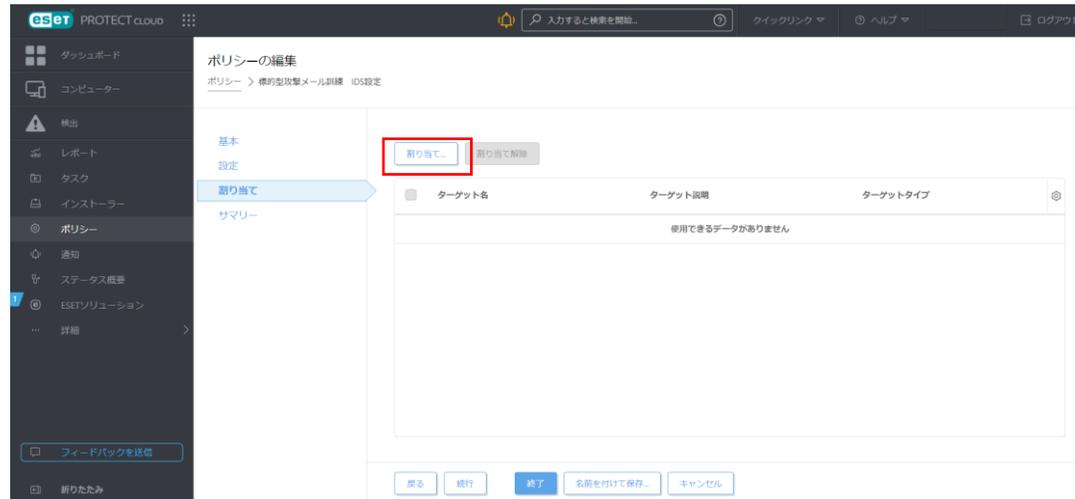
対象外のIPアドレスの画面に戻ります。  
IPアドレスが表示されていることを確認し、  
保存をクリックください。



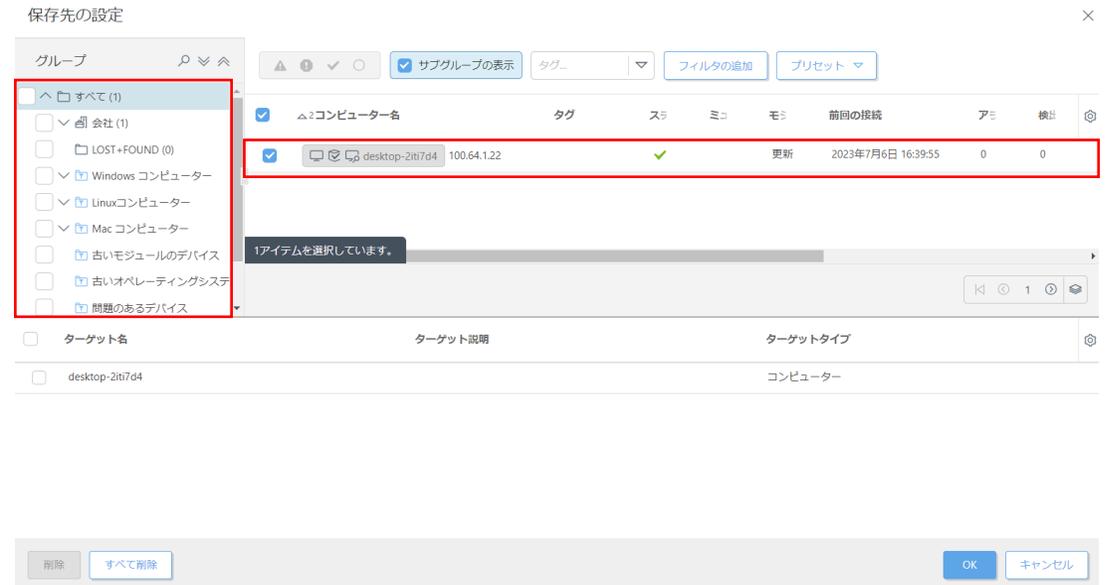
新しいポリシー画面に戻ります。  
続行をクリックください。



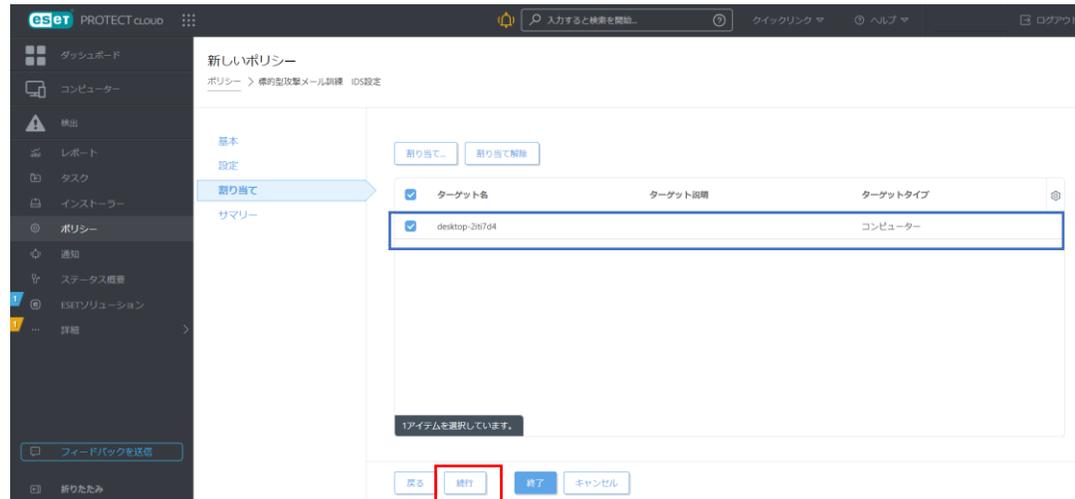
「割り当て（ポリシーの配布先）」画面に遷移します。  
割り当てをクリックください。



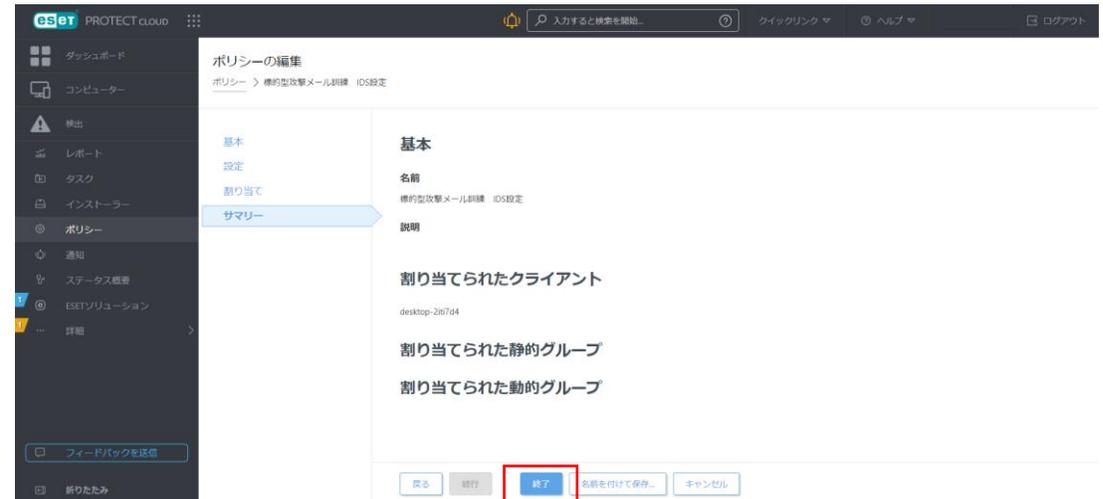
ポリシーを配布するグループもしくはコンピューター  
を選択ください。選択後にOKをクリックください。



割り当て画面に遷移します。ポリシーを配布するグループもしくはコンピューターが表示されていることを確認後、続行をクリックください。



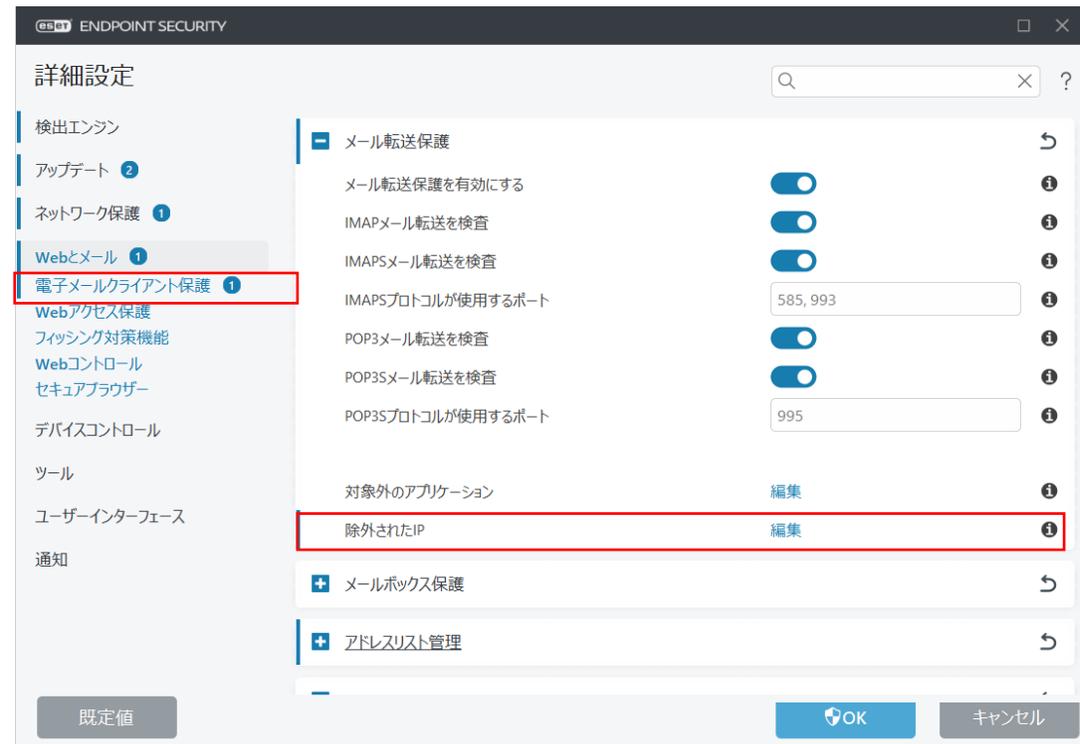
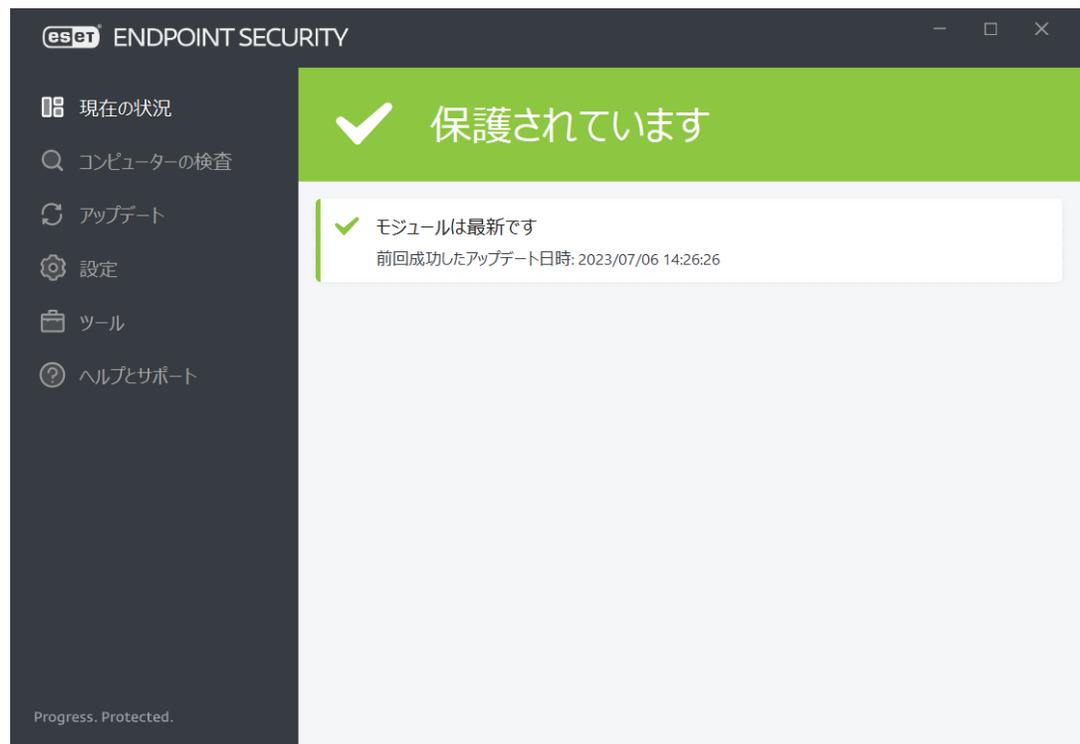
「サマリー」画面に遷移します。終了をクリックください。ポリシーが配布開始となります。



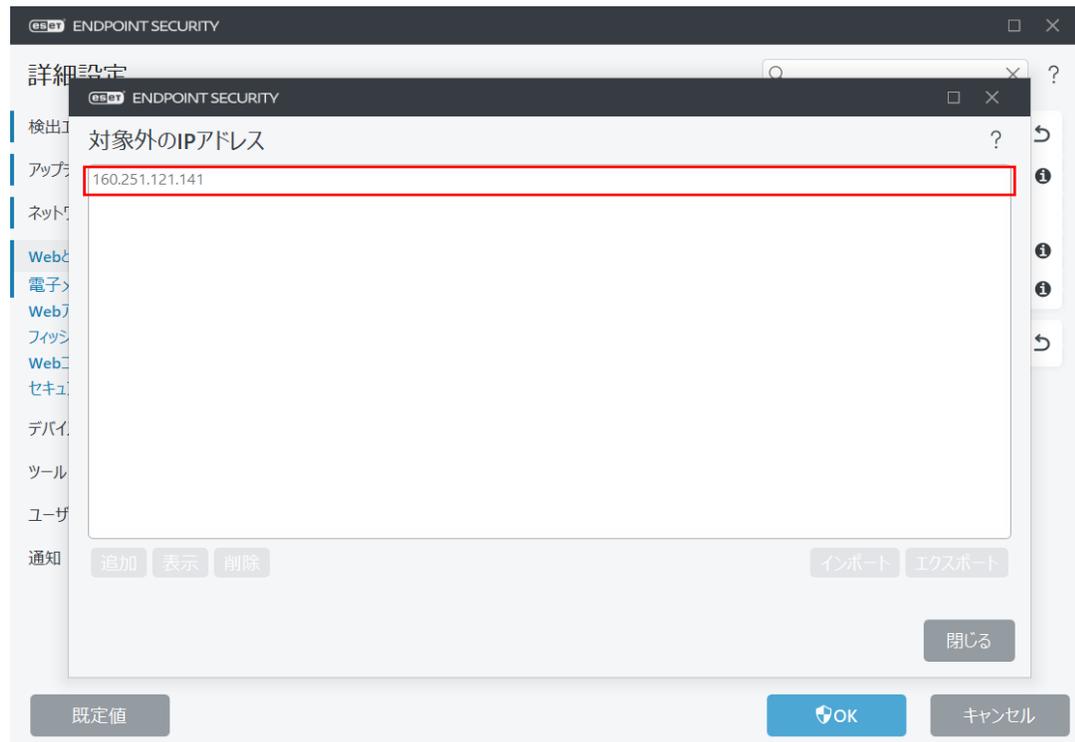
# ESET Endpoint Securityの設定 (クライアント)

ESETを開き、「F5」ボタンを押してください。

詳細設定画面に遷移します。「電子メールクライアント保護」－「除外されたIP」の「編集」をクリックください。



対象外のIPアドレス画面へ遷移します。  
ポリシー（IPアドレス）が登録されていることを確認  
ください。画面は閉じてください。

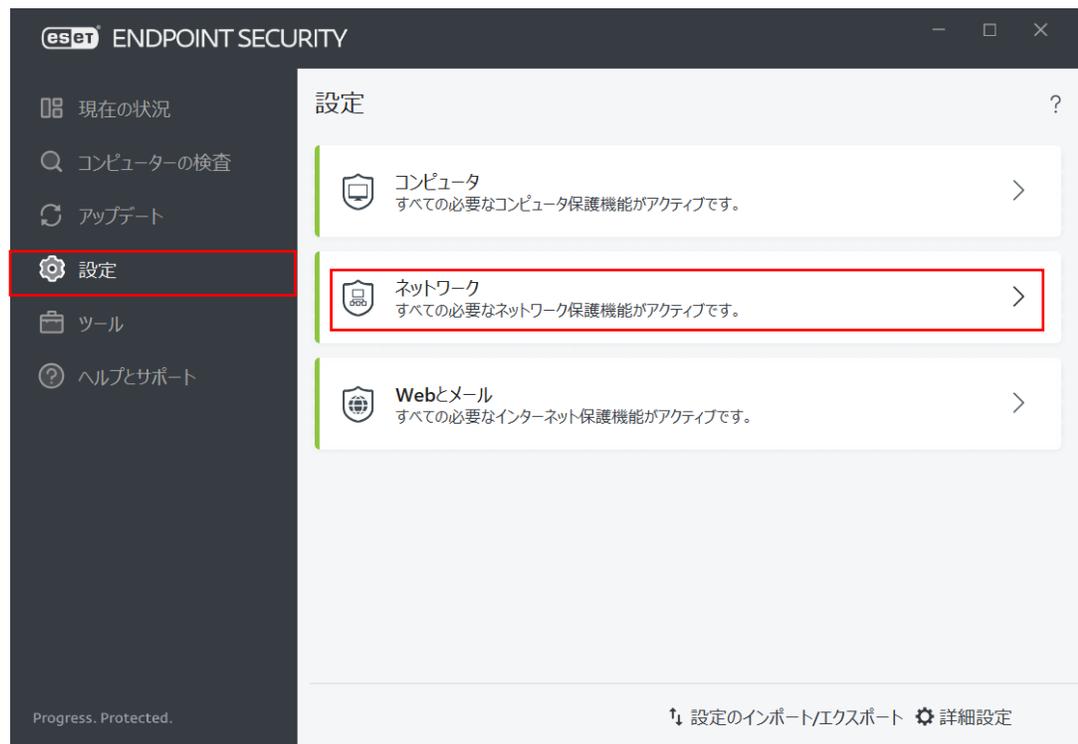


# **ESET Endpoint Securityの 参考資料 (クライアント)**

ESETにてブロックされた場合、再起動するまで情報が残ります。ブロックされないように削除ください。  
再起動すると、情報は削除されます。

左メニューから設定をクリックし、  
右側に表示されるネットワークをクリックください。

ESETにてブロックした際に、以下の場所に情報が登録されますので、削除ください。



## 一時IPアドレスブラックリスト

160.251.121.141のIPアドレスを削除ください。

↑ 標的型攻撃メール訓練サービスのIPアドレス

IPアドレス	ブロックの理由	タイムアウト
160.251.121.141	Webの脅威 (Phish/Gophish)	07/06/23 18:07:02

## ネットワーク保護トラブルシューティング

ブラウザの右側のブロック解除を行ってください。

アプリケーションまたはデバイス	レピュテーション	ブロック	操作
NT Kernel & System Microsoft Corporation System	✓ 12x	12x	詳細 ブロック解除
Microsoft Edge Microsoft Corporation C:\Program Files (x86)...\msedge.exe	✓ 8x	8x	詳細 ブロック解除
Windows サービスのホストプロセス Microsoft Corporation C:\Windows\System32\svchost.exe	✓ 2x	2x	詳細 ブロック解除
Bonjour Service Apple Inc. C:\Program F...\mDNSResponder.exe	✓ 1x	1x	詳細 ブロック解除
Microsoft Edge Microsoft Corporation C:\Program Files (x86)...\msedge.exe	✓ 1x	1x	詳細 ブロック解除
Google Chrome Google LLC C:\Program Files\Goo...\chrome.exe	✓ 1x	1x	詳細 ブロック解除